

日本脳炎

接種回数・接種量

	接種回数	接種量
任意接種	初回免疫として1～4週間隔で2回 6～12カ月後に追加1回	0.5ミリリットル皮下接種

日本脳炎ワクチンについて

- 2005（平成 17）年 5 月 30 日から 2010（平成 22）年 3 月 31 日まで、日本脳炎ワクチンの積極的勧奨が差し控えられていました。
- 2009（平成 21）年に新しい日本脳炎ワクチン（乾燥細胞培養ワクチン）が承認を受け、2010（平成 22）年 4 月より積極的勧奨が再開されましたが、これにより接種の機会を逃した方に対し救済措置が行われています。

1995(平成 7)年 6 月 1 日～2007(平成 19)年 4 月 1 日生まれの方	未接種分を 20 歳未満まで定期接種として接種できる
2007(平成 19)年 4 月 2 日から 2009(平成 21)年 10 月 1 日生まれの方	1 期の未接種分を 2 期の対象年齢期間中(9～13 歳未満)に接種できる

- 日本脳炎は蚊によって媒介される感染症です。
- 日本でも年に数例程度の発症がみられます。西日本に多く、ブタがウイルスを保有していることが多いので、リスクの高い方は生後 6 ヶ月以降の接種ができます。ま

た海外では多くの発症がみられます。流行地域（東南アジア、南西アジア）に渡航される方は接種をお勧めします。